

訂正公告

令和6年5月22日付けで公告した下記の工事について、設計図書の一部を訂正したので公告する。

令和6年 5月29日

福島県いわき地方振興局長 半澤 浩司

記

1 設計図書を訂正した工事

工事番号:第 24-41380-0066 号

工 事 名:生活基盤緊急改善工事(道路改良)

工事場所:いわき市江名字藪倉地内(小名浜四倉線)

工事概要:歩道工 L=119.5m W=1.1~2.5m

2 訂正した内容

- (1) 特記仕様書の建設副産物処理における積算上の施設に誤りがありましたので、修正いたします。

なお、設計書の修正箇所については、別紙正誤表を御確認願います。

※詳細については、[kinnuki2.pdf](#)、[sonota2.xlsx](#) を御確認ください。

※なお、今回訂正した件に関して、[電子閲覧システムのデータ](#)を必ず御確認いただきますようお願いいたします。

訂正前

(令和6年4月1日改正版)

建設副産物名	処理方法	積算上の施設 [※]
コンクリート（無筋）	(再資源化) (中間) (最終) 施設へ搬入	(株) 大三興業
コンクリート（有筋）	(再資源化) (中間) (最終) 施設へ搬入	(株) 大三興業
アスファルト	(再資源化) (中間) (最終) 施設へ搬入	(株) 大三興業
汚泥	(再資源化) (中間) (最終) 施設へ搬入	常磐開発 (株)

※ 積算上の施設は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではなく、ここに明示した施設と異なる施設に処理する場合は、監督員の承諾を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。なお、受入拒否等により処理施設の条件が異なる場合は、その記録をもって設計協議の対象とする。

- 3) 金属くずについては、簡単に分別可能であり、明らかにスクラップとして売却処分できるものについては、協議の対象とする。

□7 中間検査に関すること

- 1) 以下の対象工事（工種）の「有」について中間検査を実施する。毎月の履行報告時に実施予定時期を報告すること。なお、①～④に複数該当する場合には、中間検査の回数について監督員と協議すること。

対象要件	対象工事（工種）	実施時期	備考（具体的な工種等）
①竣工検査時に確認困難な工事（工種） （足場、仮設を撤去すると現場に行けなくなる等。）	□有 □無	・対象工種が完成してから足場、仮設等を撤去するまでの間。	
②不可視部の工事（工種）で2)に示すもの	□有 □無	・不可視部の施工が完了、又は概ね完了した時。 ・鉄筋構造物については、配筋が完了、又は概ね完了した時。	2) に示す工事（工種）
③工期が1年以上となる工事。	□有 □無	・協議による。	
④その他、発注者が必要とする工事（工種）	□有 □無	・製作、仮組みが完了した時。 ・その他、発注者の指示による。	3) に示す工事（工種）

注1) 監督員は、有無に○印を付けるとともに、備考に工種を記入すること。

また必要に応じ実施時期を修正すること。

- 2) ②不可視部の工事（工種）とは次のものとする。

- 杭基礎、□場所打杭、□深礎杭、□ケーソン基礎、□地盤改良
- 捨石均し、□被覆・根固め均し、□井筒潜函基礎、□山腹基礎床掘
- 上層路盤（1,000m²以上の工事）
- 現場打ちのボックスカルバート、擁壁（鉄筋 Co）
- 橋台・橋脚、□現場制作P C橋、□床版

訂正後

(令和6年4月1日改正版)

建設副産物名	処理方法	積算上の施設 [※]
コンクリート（無筋）	(再資源化) (中間) (最終) 施設へ搬入	(株) 高崎クリーン
コンクリート（有筋）	(再資源化) (中間) (最終) 施設へ搬入	(株) 高崎クリーン
アスファルト	(再資源化) (中間) (最終) 施設へ搬入	(株) 大三興業
汚泥	(再資源化) (中間) (最終) 施設へ搬入	常磐開発 (株)
廃プラスチック	(再資源化) (中間) (最終) 施設へ搬入	(株) 高崎クリーン

※ 積算上の施設は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではなく、ここに明示した施設と異なる施設に処理する場合は、監督員の承諾を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。なお、受入拒否等により処理施設の条件が異なる場合は、その記録をもって設計協議の対象とする。

- 3) 金属くずについては、簡単に分別可能であり、明らかにスクラップとして売却処分できるものについては、協議の対象とする。

□7 中間検査に関すること

- 1) 以下の対象工事（工種）の「有」について中間検査を実施する。毎月の履行報告時に実施予定時期を報告すること。なお、①～④に複数該当する場合には、中間検査の回数について監督員と協議すること。

対象要件	対象工事（工種）	実施時期	備考（具体的な工種等）
①竣工検査時に確認困難な工事（工種） （足場、仮設を撤去すると現場に行けなくなる等。）	□有 □無	・対象工種が完成してから足場、仮設等を撤去するまでの間。	
②不可視部の工事（工種）で2)に示すもの	□有 □無	・不可視部の施工が完了、又は概ね完了した時。 ・鉄筋構造物については、配筋が完了、又は概ね完了した時。	2) に示す工事（工種）
③工期が1年以上となる工事。	□有 □無	・協議による。	
④その他、発注者が必要とする工事（工種）	□有 □無	・製作、仮組みが完了した時。 ・その他、発注者の指示による。	3) に示す工事（工種）

注1) 監督員は、有無に○印を付けるとともに、備考に工種を記入すること。

また必要に応じ実施時期を修正すること。

- 2) ②不可視部の工事（工種）とは次のものとする。

- 杭基礎、□場所打杭、□深礎杭、□ケーソン基礎、□地盤改良
- 捨石均し、□被覆・根固め均し、□井筒潜函基礎、□山腹基礎床掘
- 上層路盤（1,000m²以上の工事）
- 現場打ちのボックスカルバート、擁壁（鉄筋 Co）
- 橋台・橋脚、□現場制作P C橋、□床版

訂正前

本工事費内訳表

頁0-0013

費目・工程・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬					Y4449001601
F=1	0.014	t			
現場発生品及び支給品運搬 3tトラック運賃付1t→3t分22区、吊能力2.9t D1D区間なし	1.0	t			SPA082 00 施工 第0-0040号表
建設副産物処理料					Y45R2007554
F=1	0.014	t			
調整データ		調整式			#0040 A=1, B=1, C=7
建設副産物処分料 (奥プラスチック)	1.0	t			F0201 00
舗装板切断					Y321D009053
舗装板切断					Y4485004500
F=2	217.1	m			
舗装板切断 777t舗装板 15cm以下	1.0	m			SPD321 00 施工 第0-0041号表
舗装板取工 舗装厚さ 50mm	1.0	m			S4700 00 施工 第0-0042号表
汚泥運搬処理					Y45R1007553
F=1	1.4	m ³			
汚泥吸排車運搬 運搬距離 12.2km D1D区間無し	1.0	m ³			S5200 00 施工 第0-0044号表
建設副産物処理料					Y45R2007554
F=1	1.4	m ³			

24413800066

福 島 県

金抜き

訂正後

金抜き設計書

本工事費内訳表

頁0-0013

費目・工程・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬					Y4449001601
F=1	0.014	t			
現場発生品及び支給品運搬 3tトラック運賃付1t→3t分22区、吊能力2.9t D1D区間あり	1.0	t			SPA082 00 施工 第0-0040号表
建設副産物処理料					Y45R2007554
F=1	0.014	t			
調整データ		調整式			#0040 A=1, B=1, C=7
建設副産物処分料 (奥プラスチック)	1.0	t			F0201 00
舗装板切断					Y321D009053
舗装板切断					Y4485004500
F=2	217.1	m			
舗装板切断 777t舗装板 15cm以下	1.0	m			SPD321 00 施工 第0-0041号表
舗装板取工 舗装厚さ 50mm	1.0	m			S4700 00 施工 第0-0042号表
汚泥運搬処理					Y45R1007553
F=1	1.4	m ³			
汚泥吸排車運搬 運搬距離 12.2km D1D区間無し	1.0	m ³			S5200 00 施工 第0-0044号表
建設副産物処理料					Y45R2007554
F=1	1.4	m ³			

24413800066

福 島 県

金抜き

訂正前

訂正後

金抜き設計書

施工パッケージ内訳表

頁0-0062

標準単価	機械構成比	労務構成比	材料構成比	市場単価構成比
代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
現場発生品及び支給品運搬			施工 第0-0040号表	
SPA082 トラック[クレーン装置付]ベ-スリフ2t級、吊能力2.9t 標準単価: 3,763.9	DID区間なし 14.21%	82.66%	材料構成比: 3.13%	市場単価構成比: 0.00%
トラック [クレーン装置付]	MA444	14.21%	トラック [クレーン装置付]	TPMA444
特殊作業員 [0.784(3/1以降0.783)]	RO020	41.66%	特殊作業員	TPR0020
運転手(特殊) [0.796(3/1以降0.793)]	RO120	41.00%	運転手(特殊)	TPR0120
軽油 ミニローリー (バトロール給油)	TO250	3.13%	軽油 1. 2号 バトロール給油	TPT0250
*** 単位当たり ***				
A=1 トラック[クレーン装置付]ベ-スリフ2t級、吊能力2.9t B=1 DID区間なし C=8 8.5km以下 D=1 土木工事標準積算基準 I-2-③-4				

施工パッケージ内訳表

頁0-0062

標準単価	機械構成比	労務構成比	材料構成比	市場単価構成比
代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
現場発生品及び支給品運搬			施工 第0-0040号表	
SPA082 トラック[クレーン装置付]ベ-スリフ2t級、吊能力2.9t 標準単価: 6,972.5	DID区間あり 14.21%	82.66%	材料構成比: 3.13%	市場単価構成比: 0.00%
トラック [クレーン装置付]	MA444	14.21%	トラック [クレーン装置付]	TPMA444
特殊作業員 [0.784(3/1以降0.783)]	RO020	41.66%	特殊作業員	TPR0020
運転手(特殊) [0.796(3/1以降0.793)]	RO120	41.00%	運転手(特殊)	TPR0120
軽油 ミニローリー (バトロール給油)	TO250	3.13%	軽油 1. 2号 バトロール給油	TPT0250
*** 単位当たり ***				
A=1 トラック[クレーン装置付]ベ-スリフ2t級、吊能力2.9t B=2 DID区間あり C=12 14.0km以下 D=1 土木工事標準積算基準 I-2-③-4				

訂正前

訂正後

金抜き設計書

施工パッケージ内訳表

頁0-0071

標準単価:	機械構成比:	労務構成比:	材料構成比:	市場単価構成比:
代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
砂運搬 SPA961 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 標準単価: 1,692.2 機械構成比: 42.35%	機械積込 42.35%	42.40%	施工 第0-0050号表 1 m3 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%	
MA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		42.35%	TPM404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	
R0130 運転手 (一般) [0.821(3/1以降0.816)]		42.40%	TPR0130 運転手 (一般)	
T0250 軽油 ミニローリー (バトロール給油)		15.25%	TPT0250 軽油 1. 2号 バトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=1 コンクリート(無筋)構造物とりこわし B=1 機械積込 C=1 DID区間なし D=25 10.9km以下 E=1 全ての費用				
F=1 土木工事標準積算基準 II-2-25-1				

施工パッケージ内訳表

頁0-0071

標準単価:	機械構成比:	労務構成比:	材料構成比:	市場単価構成比:
代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
砂運搬 SPA961 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 標準単価: 2,289.4 機械構成比: 42.35%	機械積込 42.35%	42.40%	施工 第0-0050号表 1 m3 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%	
MA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		42.35%	TPM404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	
R0130 運転手 (一般) [0.821(3/1以降0.816)]		42.40%	TPR0130 運転手 (一般)	
T0250 軽油 ミニローリー (バトロール給油)		15.25%	TPT0250 軽油 1. 2号 バトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=1 コンクリート(無筋)構造物とりこわし B=1 機械積込 C=2 DID区間あり D=30 14.4km以下 E=1 全ての費用				
F=1 土木工事標準積算基準 II-2-25-1				

訂 正 前

訂 正 後

金抜き設計書

施工パッケージ内訳表

頁0-0073

標準単価	機械構成比	労務構成比	材料構成比	市場単価構成比
代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
般運搬 SPA961 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 標準単価: 2,090.4 機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%	機械積込 1 m3	施工 第0-0052号表 1 m3		
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] MA404		42.35%	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] TPMA404	
運転手 (一般) [0.821(3/1以降0.816)] RO130		42.40%	運転手 (一般) TPRO130	
軽油 ミニローリー (バトロール給油) TO250		15.25%	軽油 1, 2号 バトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=2 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし B=1 機械積込 C=1 DID区間なし D=25 10.9km以下 E=1 全ての費用 F=1 土木工事標準積算基準 II-2-25-1				

施工パッケージ内訳表

頁0-0073

標準単価	機械構成比	労務構成比	材料構成比	市場単価構成比
代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
般運搬 SPA961 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 標準単価: 2,836.9 機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%	機械積込 1 m3	施工 第0-0052号表 1 m3		
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] MA404		42.35%	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] TPMA404	
運転手 (一般) [0.821(3/1以降0.816)] RO130		42.40%	運転手 (一般) TPRO130	
軽油 ミニローリー (バトロール給油) TO250		15.25%	軽油 1, 2号 バトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=2 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし B=1 機械積込 C=2 DID区間あり D=30 14.4km以下 E=1 全ての費用 F=1 土木工事標準積算基準 II-2-25-1				